





コラム

放送で口っぽみたいにうまく話すには？

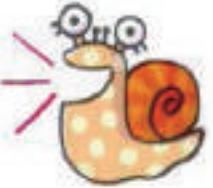
シコード4、5、6巻で校内放送のワザを伝授。全部読んだマスターしたもの。

ポイント まずは1回、目を通しておひるー

まずは、マイクに向かって前の準備をこなす。問題に読めない漢字がありたり、読みづらいう音節がありたりするかやしないの。まずは1回読み終わると安心だよ。番元はなぜかやうから目を通して、そのあとマイクに向かっておひるー

ポイント まつり、まつせり読みよー

放送は、人に聞こじやうものだよね。だから「聞きやすさよに話す」とは基本中の基本。耳口のしゃべるのせ、問題がよく聞き取れない原因だよ。たりと読むのではなく、ゆづくり・まつり・大きめ声で読むようにこころいー



ポイント うつむかよし、姿勢よく読むー

本と眼のきもりが近づき、うつむき気味になるのはダメ。マイクに直がどりかねたり、じわった風になつたりして聞こえづらくなる。背筋をのまし、頭を前に向けてー。まつりかよし読みよー



6 中学1年

中学生は、自分の意見を述べたり、他の人の意見を聞くのが得意。中学生は、自分の意見を述べたり、他の人の意見を聞くのが得意。中学生は、自分の意見を述べたり、他の人の意見を聞くのが得意。中学生は、自分の意見を述べたり、他の人の意見を聞くのが得意。

6 三段階

中学生は、自分の意見を述べたり、他の人の意見を聞くのが得意。中学生は、自分の意見を述べたり、他の人の意見を聞くのが得意。中学生は、自分の意見を述べたり、他の人の意見を聞くのが得意。

7 高大

高大生は、自分の意見を述べたり、他の人の意見を聞くのが得意。高大生は、自分の意見を述べたり、他の人の意見を聞くのが得意。高大生は、自分の意見を述べたり、他の人の意見を聞くのが得意。

8 高四

高大生は、自分の意見を述べたり、他の人の意見を聞くのが得意。高大生は、自分の意見を述べたり、他の人の意見を聞くのが得意。高大生は、自分の意見を述べたり、他の人の意見を聞くのが得意。